

広報ひた

No.1019

2011

9.15

ひ

た

特集 がんばろう 日本

日田市の人事行政 運営等の状況

表紙 第6回子どもフェスティバル

8月19日、パトリア日田で第6回子どもフェスティバルが開催されました。中央公園では、熱気球の体験試乗が行われ、子供たちを乗せたカラフルな気球が大空に舞い上がりました。

気球は地上約25メートルまで浮上し、子供たちは手を振りながら空からの眺めを楽しみました。



特集

がんばろう日本

～インタビューから見えてくるもの～

3月11日午後2時46分頃、宮城県東部の三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生。
その後、映し出される惨状を前に、誰もが言葉を失いました。
あれから半年。
今号では、大震災から半年を迎え、ボランティアや支援のために現地を訪れた方々のインタビューから、私たちにできることは何なのか、学べべきことは何なのか、改めて考えてみたいと思います。

震災直後に

医療ボランティアを行った
岩里正生医師

被災地への支援を考えていたとき、国際ボランティアの仲間である秋篠宮妃紀子様の弟さんから手伝ってほしいと連絡を受けました。彼は乗っていた電車が津波に襲われ、命からがら福島県相馬市へ戻り、電話をくれたんです。私はすぐに被災地へと向かいました。

—モノクロの景色が物語る—

ガソリンが極端に欠乏する中、公用車を出していただき、何とか相馬市に着くことができました。するとそこは色のない世界。空も地面も灰色。全てがモノクロでした。そして、人の話し声が聞こえない。手をつないで歩いている親子ですら、会話がな。被災地の状況も深刻ですが、被災者の心労も深刻だったんです。

私の活動は、避難所に避難している方々の健康チェックや保健センターの職員と今後何をするべきかという方策について協議・意見交換をすることなど。海外での医療ボランティアでは、未来へ向かう人々を手助けするという客観的部分もあるのですが、自分の国で、同じ日本人が苦しんでいる姿は、やはりつらいものでした。

震災の状況は深刻で、復興には数年掛かり、継続した支援が必要です。その一つがボランティア。多くの方に参加してもらいたいんですが、ボランティアって気まぐれでなく、責任を持って最後まで成し遂げることが必要だと思いません。しかし、何回も行けない人も多くいます。そんな人は心の中で被災地のことを思い続ければ、それでいいと信じています。

—被災者の思いをつなぐ—

それから、被災者の方から「この現状をたくさんの人に伝えてほしい」と言われました。

やはり、実際に被災地を見た者でないと分からないこともあると思います。現地を訪れた者の一人として、多くの方に震災のことを伝えていかなければならないし、私も病院のスタッフと共に支援を続けていこうと考えています。

「震災の状況は深刻で、継続的な支援が必要」



緊急消防援助隊として

被災者救助にあたった
吉田憲二郎さん

私たち日田玖珠広域消防本部の6人は、震災直後の14日に出発し、約2kmの行程を車でわずかな仮眠を取りながら移動しました。

活動場所の鶴住居町（岩手県）

では車の乗り入れができないため、途中から徒歩。そして、想像を絶する光景に全員が息をのみました。河川に流れ込んだ多数の家屋の残骸、基礎だけを残す住居跡、がれきと化した車両……。私たちがやらなければ、という使命感で到着までの疲労も吹き飛びました。

—任務、そしてもう一つの使命—

私たちの任務は、サーチアンドレスキューといって生きた人を捜し救うこと。しかし、限界と言われる被災から72時間を過ぎ、また、重機を使えないもどかしさに駆られながら、必死で生存者はいないか呼び掛け続けました。

残念ながら生存者を見付けることは叶いませんでしたが、私にはもう一つ使命があったんです。

それは、隊員全員を無事に家族の元へ送り届けること。隊員には経験や覚悟もあります。しかし、余震の心配が続く中で帰宅を待つ家族の心中を察すると、責任感で



「日田に戻って伝えるべきことを改めて実感した」

胸が潰れる思いでした。

活動後、全員が無事に日田に戻り、出迎えた家族の顔を見た瞬間、自然と涙がこぼれました。命、そして家族の大切さを再確認した瞬間だったのかもしれない。

—予防・啓発の重要性—

今回の経験を生かし、「自分の命は自分で守る」ことを訴えていきたいと思っています。連絡の取れない家族を捜しに戻り、落とした命もある。救助活動に注目が集まっていますが、防災・防火などの予防も同様に大切な活動だと実感しています。緊急時に備え、連絡先や集合場所を家族で決めておくこと、地域での防災訓練など、地道な啓発活動を続けていくつもりです。

「自分の命は自分で守る」こと、それが一つの命、ひいては多くの命を救うことにつながるんです。



保健師

一人と人とのつながりの
大切さを痛感—
平野真澄さん

公 衆衛生従事者の派遣として、宮城県石巻市へ派遣され、避難所での健康相談や仮設住宅、4万5千世帯の全戸訪問、新生児訪問等を行った平野さん。
「訪問時に家族の死亡の知らせが届いた方がいたり、訪問した方の家に新しい位牌が三つ並んでいるのを見たり」住民の声を直接聞く仕事上、胸が詰まる思いもたくさんしたという。
そして、訪問活動中に特に感じたのは一人暮らしの人の孤立化。「生活の不安、地震に対する恐怖心などへの心のケアの必要性など、問題はたくさんありますが、

崩壊したコミュニティをどうやって立て直していくのかは大きな問題です」
離れた土地にアパートを借りて住む人や、家の周りに住んでいた友人たちが亡くなってしまった人など、一人暮らしの人の不安は計り知れないという。また、高齢者は外に出ることが減ったことで、体の機能低下も心配される。
そんな状況を見て、改めて地域のつながりの大切さを痛感した。
「災害が起こった後も起こる前も同じです。日頃から地域の中のつながりを持つことが大切だと



思うんです。それが結局は、災害時に助け合う心につながってくると思います」



ボランティア

—支援の輪を広げたい—
高倉武尊さん・高波将太さん
(左) (右)

おつりを募金するくらいしかできないうもどかしさがあったとき、宮城県石巻市に会社でボランティア参加することになり、人の役に立ちたいと自ら参加を希望した二人。「見たことのない風景にあらんとしました」という高倉さんは、実際に自分の目で見て、改めて被災地の状況に驚いた。
「活動内容は、民家などの床下の泥出し、墓地の通路の汚泥撤去、中学校での炊き出しなど。大変な作業でしたが、機会があればもう一度行きたいと思いました」と二人とも声をそろえる。
感想を伺うと、「活動の合間に

津波の被害に遭った話をじかに聞いて、行く前はニュースを聞き流すだけでしたが、被災地から帰った後は、関心を持って見てしまいます」と心境の変化があった高倉さん。「行ってみるとみんな明るいんですよ。笑顔で、ありがとうって感謝されて、こっちが元気をもらいました」と波さんは被災地の人の力強さを感じた。
そして、二人の思いは同じ。
「ボランティアの数は足りていないのが現状です。大変な作業かもしれないですが、できるだけ多くの人に行ってほしいし、現地のことを肌で感じてほしいです」



それから、ボランティアに行きやすい環境をつくる周りの手助けも大切なんだと思います」

インタビュー2

復興支援に携わって

『故郷への想い、日田市への感謝』

今回、福島県南相馬市から避難している金田孝俊さん・ヨシ子さんご夫妻に話を伺うことができました。

―大地震発生、そのとき。

自宅でお孫さんの迎えの準備をしていたとき、激しい揺れでよろめいた。「あんまり激しくて立っていらねえ」大きな音がして、揺れが収まった後見てみると、玄関が崩れ落ちていた。

お孫さんが心配で、何とか車で約2km先の小学校に向かつて海岸沿いの国道に車を向かわせると、途中で通行止め。海を見ると日頃とは違ってもやがかかった感じで、「最初は津波とはすぐに分かんなかった。孫がかわいい余りにそれ以上進んでいたら、多分死んでたな」

お孫さんのことが心配で仕方なかったが、高台の方へ車を戻し、津波を無事に逃れることができた。



しかし、間近で見ると津波の勢いはすごいもので、波が引いた後は海岸に停泊していた漁船が、何隻も田んぼの中に取り残されていた。思い出の風景が瞬く間に一変した。

高台に登つてすぐには確認できなかったが、後でお孫さんの無事が分かったときは、「本当に、本当にうれしがったあ」お孫さんと抱き合つて喜んだ。

家が壊れ、余震も激しい。家は原発の避難区域から約150mほど外だが、目に見えない放射能はやっぱり怖い。それで、知り合いのいる日田市に避難しようとした。

―故郷を離れて。

「日田市に来て、皆さんにお世話になって、本当に感謝してます。新しい友達もできましたし、差し入れをいただくこともあります。余震や放射能を気にせず、ゆつくりと温泉につかるときは、来てよかったなとほっとすんだあ」

しかし、それでも故郷のことは気に掛かる。地震の前は本当に穏やかで、静かなところ。それに亡くなった親類や避難して生活している知り合いもいて、まだまだ心配は尽きない。「早く故郷が元の状態に戻ってほしいんだ」と心境を語ってくれた。

■終わりに

被災地を、日本を元気に。そして、大震災から学ぶ。

震災直後、たくさんの義援金や支援物資の申し出、献血希望者などが相次ぎ、皆さんの温かい気持ちは被災地へ届けられました。

しかし、被災地の被害は甚大で、復旧・復興までの道のりは遠く、継続した支援が必要です。

支援のため、必要以上に生活を自粛する必要はありません。被災地のこと、生活物資やエネルギー（省エネ）のことを少しでも、小さなことでも一人ひとりができることを考え、実行すれば、それはきっと日本の元氣につながります。被災地復興の原動力になります。

募金、ボランティア活動、また、風評に惑わされない、買いためをしないことなども支援の一つ。できることは様々ですが、無理なく、未永く続けていきたいものです。

そして、もう一つ。未曾有の災害から学び、防災についてもう一度見直すことも大切です。「想定外」「まさか」の災害で大きな被害を出さないためには、一人ひとりの、そして地域での防災対策が重要なのです。

このインタビューを通して、ご家庭でももう一度、大震災のこと、災害のことを話し合ってみませんか。



被災地で育つ新しい命。震災直後に生まれた新生児の健康チェックを行う日田市の保健師

地震に対する備え ～日頃から気を付けておきたいこと～ 【日田消防署からお知らせ】

- 1 防災訓練に参加し、いざというときに備える。
- 2 地震の際に慌てずに行動できるよう、家族でそれぞれの分担を話し合っておく。
- 3 柱、土台や屋根瓦など、老朽化しているものは補強する。また、ブロック塀には鉄筋が入っているか点検する。
- 4 家具等は、転倒防止のため金具等で固定する。
- 5 消火器や消火用水を用意しておく。
- 6 避難場所での生活に最低限必要なもの（非常持ち出し袋等）を準備し、いつでも持ち出せるようにしておく。

日田市の人事行政 運営等の状況

平成22年度の日田市の人事行政の運営等の状況は次のとおりです。なお、市ホームページでは、そのほかの項目も含めて掲載しています。

1. 採用と退職の状況

(単位：人)

平成22年度退職者 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)			平成23年度採用者 (平成23年4月1日付け)	差
定年 退職	その他	計 A		B
21	8	29	23	△ 6

※退職及び採用は、他団体からの派遣等の着任・帰任を含みません。

2. 職員数の状況

(単位：人)

部局	区分	平成22年度 平成22年4月1日現在	平成23年度 平成23年4月1日現在	差
		A	B	B - A
市長事務部局		545	544	△ 1
議会事務部局		7	7	0
教育委員会事務部局		78	73	△ 5
選挙管理委員会事務部局		3	3	0
監査委員事務部局		4	4	0
農業委員会事務部局		7	7	0
水道課		25	24	△ 1
日田玖珠広域消防組合派遣		3	3	0
計		672	665	△ 7
住民基本台帳人口		72,316	71,708	
職員一人当たりの市民数		107	107	

※職員数は、臨時職員及び嘱託職員を除いています。ただし、他団体からの派遣等の着任・帰任を含みます。

3. 人件費の状況（平成22年度普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (平成23年3月31日現在)	歳出額 A	人件費 B	職員給与費 C	人件費率 B/A	職員給与費率 C/A
平成22年度	71,708人	39,061,738千円	6,050,275千円	3,885,542千円	15.5%	9.9%

※この表は、人件費・職員給与費が市財政（歳出額）に占める割合を示します。

なお、人件費Bには、特別職、議員、嘱託、臨時職員等に支給される給料、報酬などを含みます。また、職員給与費Cは、人件費のうち一般職員の給料及びその他の手当（扶養手当、期末・勤勉手当、時間外勤務手当）の支給額で、地方公務員共済組合負担金、退職手当及び子ども手当（児童手当）を除いたものです。

4. 職員の給与費の状況（平成23年度普通会計当初予算）

区分	職員数 (嘱託職員を含む) A	給与費			計 B	一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員手当			
			期末・勤勉手当	その他の手当		
平成23年度	644人	2,551,823千円	945,982千円	492,750千円	3,990,555千円	6,197千円

※職員手当には、退職手当及び子ども手当（児童手当）は含みません。

5. 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

(平成23年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	352,300円	44歳02月

※職員の職種別において、最も多く構成される一般行政職の平均給料月額及び平均年齢を示しています。

6. 職員の初任給の状況

(平成23年4月1日現在)

区分		高校卒	大学卒
一般行政職	初任給	144,500円	178,800円
	採用2年経過後 給料額	155,700円	191,600円

7. 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

(平成23年4月1日現在)

職種	経験年数	10年以上～15年未満	15年以上～20年未満	20年以上～25年未満
	一般行政職	大学卒	281,000円	336,100円
	高校卒	244,000円	294,900円	346,600円

8. 給料の等級別職員数の状況

(平成23年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準職務	主事補 技師補等	主事 技師等	主任等	副主幹 主査等	係長 専門員等	所長等 課長補佐	課長等	部長等	
職員数(人)	30	56	113	124	157	104	67	10	661
構成比(%)	4.5	8.5	17.1	18.8	23.8	15.7	10.1	1.5	100.0

※広域派遣職員及び医師を除く全職員を対象にしています。

9. 職員手当の状況

(平成23年4月1日現在)

期末・勤勉 手当		期末手当	勤勉手当	退職手当		自己都合	勸奨・定年
	6月期	1.225月分	0.675月分		勤続20年	23.50月分	30.55月分
	12月期	1.375月分	0.675月分		勤続25年	33.50月分	41.34月分
	計	2.6月分	1.35月分		勤続35年	47.50月分	59.28月分
備考	職制・職務の等級による加算措置有り			最高限度額	59.28月分	59.28月分	

10. 特別職の報酬等の状況

(平成23年4月1日現在)

種類	区分	月額	期末手当	種類	区分	月額	期末手当
給料	市長	697,600円	6月期 1.40月 12月期 1.55月 計 2.95月	報酬	議長	457,000円	6月期 1.40月 12月期 1.55月 計 2.95月
	副市長	603,500円			副議長	403,000円	
	教育長	529,760円			議員	392,000円	

※平成19年10月1日から平成23年8月31日までの間は、市長20%、副市長15%、教育長12%の給料の減額措置を実施していますので、減額後の給料月額を示しています。

※期末手当には加算措置があります。

11. 勤務時間等の状況

勤務場所	勤務時間帯	休憩時間
本庁	午前8時30分～午後5時	45分

※職場や職種によっては、上記と異なります。

12. 休暇等の状況

種類	概要	取得状況
年次有給休暇	暦年により20日付与。20日を超えない範囲内の残日数を翌年に繰り越すことができる。	8.2日/年 (平均)
介護休暇	介護を最低2週間以上必要とし、一の継続する状態ごとに連続する6月の期間内(無給休暇)	1人
育児休業	子が3歳に達する日までの期間(無給休暇)	13人 (男性1人)

※取得状況は、平成22年1月1日から平成22年12月31日までの暦年での取得状況です。

上記以外に公務災害休暇、病気休暇及び特別休暇等があります。

育児休業は、平成22年度中に新たに育児休業を取得した人数です。

13. 分限及び懲戒処分の状況

(単位：人)

分限処分					懲戒処分				
免職	降任	降給	休職	計	免職	停職	減給	戒告	計
0	0	0	2	2	0	2	0	2	4

14. 職員研修の状況

研修名	研修者数	内容
一般研修	477人	ビジネス文書研修、管理職研修等
派遣研修	205人	階層別研修、専門研修、指導者養成研修等
その他研修	3,682人	人権啓発研修等

15. 公務災害等の発生状況

(単位：件)

対象	項目	認定件数	内訳	
			公務災害	通勤災害
	平成22年度	2	2	0

【問合せ】総務課職員係 ☎ 22-8392 (市役所4階)

国民健康保険・後期高齢者医療制度の各種サービス

国民健康保険制度や後期高齢者医療制度では、加入者が病院にかかったときの治療費を負担するほか、いろいろな給付サービスがあります。

サービスを受けるためには、世帯主や病院にかかった人からの申請が必要です。該当する場合は、早めに手続を行ってください。

申請に必要なもの

■ 国民健康保険制度の場合

保険証、印鑑、世帯主名義の口座番号、
その他の指定する書類

■ 後期高齢者医療制度の場合

保険証、印鑑、本人名義の口座番号、その他の指定する書類

※医療機関等への支払、出生、死亡の翌日から2年を過ぎると、申請及び請求ができません。

高額医療費の支給

1か月の医療費の自己負担額が高額になった場合、申請して認められると、自己負担限度額を超えた金額が高額医療費として支給されます。
※国民健康保険加入者の年齢によって、限度額や計算方法等が異なります。

はり、きゅう、マッサージ等の施術料

市の指定した施術所で、はり、きゅう等の治療を受けた場合は、一日1回900円（月5回を限度）を補助します。

なお、加入者は、補助額を差し引いた額を施術所で負担することになります。

入院時食事負担額の差額支給

市民税非課税世帯の人が、入院時に1食あたり260円（定額）の食事代を負担した場合は、基準額との差額の払戻しを受けることができます。

コルセット等の治療用装具代

医師が必要と認めた治療用装具の代金は、全額を支払った後で自己負担額を超えた金額の払戻しを受けることができます。

出産育児一時金

国民健康保険加入者が、妊娠12週以上で出産（死産・流産を含む）した場合は、出産育児一時金39万円が支給されます。

※産科医療補償制度加入医療機関の場合は、3万円が加算されます。

葬祭費

国民健康保険加入者や後期高齢者の方が亡くなったときは、その葬儀を行った人に葬祭費3万5,000円が支給されます。

インフルエンザ予防接種

国民健康被保険者（64歳以下）が、インフルエンザ予防接種に係る費用を医療機関に支払ったときは、1,000円（一人1年に1回まで）を助成します。

※接種期間は、10月から翌年1月末までです。

※申請の受付は、翌年4月末までです。

交通事故などに遭ったとき

交通事故で相手がいる場合や飼い主のいる動物にかまれてけがや病気をした場合は、患者が負担する額（窓口負担額）以外の費用は、事故の相手方やペットの飼い主が負担することになっています。

・届出に必要なもの

第三者行為による傷病届、事故証明書、印鑑、その他の指定する書類

※届出に必要な書類は、社会保険課に備え付けています。

【問合せ】 社会保険課国保・年金係 ☎ 22-8271（市役所1階）



①



②

- ①小型蒸気機関車の煙突や当時の時刻表など貴重な資料を展示
- ②全国的にも珍しい筑後軌道のターンテーブル（転車台）跡
- ③豆田駅と民有地との境界に建てられていた標石



③

現代によみがえる なつかしの筑後軌道

7月23日から8月31日まで、日田市筑後軌道調査会（熊谷洋一郎会長）と日田市観光協会（石丸邦夫会長）の共催で「なつかしの風景 筑後軌道展」が天領日田資料館で開催され、約2,100人が訪れた。

筑後軌道は、大正5年から日田市と久留米市の全長44kmを結び、市内には豆田・隈・石井に駅舎があった。軽便鉄道として人や木材等を運び、近代日田の経済発展に大きな影響を与えたが、昭和4年の旧国鉄久大線の開通に伴い、全線廃止となった。

軌道展開催前の7月12日には、人力で機関車の方向を反転させるターンテーブル（転車台）跡が丸の内町で、開催中の8月20日には、その隣地で豆田駅と民有地の境界を示す「標石」が見付かり、訪れた鉄道ファンを魅了した。

天 瀬東溪地区の教育環境を整備

平成24年4月から馬原小学校、台小学校、丸山小学校、桜竹小学校を統合し、新小学校を開校することを確認する調印式が、8月17日、天瀬振興局で執り行われた。

調印式では、市長と馬原小学校区教育環境整備対策委員会委員長の武石喜孝氏、台地区教育環境整備対策委員会委員長の高瀬俊和氏、丸山地区学校整備対策委員会委員長の江田康一郎氏、桜竹地区学校教育環境整備対策委員会委員長の穴井高喜氏が、4小学校の統合や新小学校の場所、東溪中学校との一部連携型の小中一貫教育の実施などの内容が書かれた確認書への調印を行った。





大志を抱き いざ咸宜園へ

8月18・19日、「第11回立志の道を歩こう」が開催された。立志の道とは、熊本県山鹿市鹿本町出身の第23代内閣総理大臣 清浦奎吾が、咸宜園で学ぶために鹿本町から咸宜園までを志を立てて歩いた道のりのこと。今年も郷土の先輩の志を学ぼうと、同町の小学校6年生89人が、鹿本町から咸宜園跡までの約70kmの道のりのうち約22kmを歩いた。

ゴールの咸宜園跡では、咸宜・桂林小学校の児童が廣瀬淡窓の教えである休道の詩を朗誦。また、JAおおいた日田梨部会とスイカ部会からの差し入れもあり、子供たちは行事を通して交流を図った。



元気なヤマメに大苦戦！

8月24日、「ヤマメ釣り・つかみ取り大会」が前津江町のやまめの郷で開催され、前津江町内の小学生41人が参加しヤマメ釣りとつかみ取りを楽しんだ。

この催しは、前津江の豊かな自然と触れ合ってほしいと商工まえつえ（綾垣一喜会長）が始めたもので、今年で3回目を迎える。

子供たちは、生きのいいヤマメに悪戦苦闘していたが、徐々にコツをつかみヤマメを手にして笑顔を見せていた。その後、ヤマメの塩焼きやおにぎりなどが振る舞われ、子供たちは豊かな自然の空気を楽しみながら新鮮なヤマメを堪能した。

川の遊園地を満喫

8月28日、「第16回リバーフェスタinみくま川」が亀山公園周辺で行われた。

このイベントは、日田のシンボルである三隈川を身近に感じてほしいと市内の各団体からなる実行委員会が毎年開催している。

会場では、恒例の交流ボート大会、子供たちに人気の「ブルーレーター」の他、ペットボトルボート、木の滑り台を滑る「ウッディすらいだあ」など、様々なアトラクションが行われた。

子供たちは晴天の下、水しぶきと歓声を上げながら川遊びを満喫した。





保健・福祉

65歳以上の人を対象にしたインフルエンザ予防接種

【問合せ】地域保健課保健医療係 ☎ 8 2 3 1

接種期間 10月1日(土)～平成24年1月31日(火)

対象 市内に住民登録している人で、次の①又は②に該当する人

①65歳以上の人

②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害がある人（身体障害者障害程度等級表の1級相当）

実施医療機関（下記の医療機関での個別接種）

医療機関名	住所	電話	医療機関名	住所	電話
秋吉病院	豆田町	23-0808	高村泌尿器科・麻酔科医院	淡窓1丁目	23-0002
麻生小児科医院	淡窓2丁目	24-2323	新関内科医院	田島2丁目	24-3355
天瀬温泉病院	天瀬町赤岩	57-2388	原病院	三本松2丁目	22-7151
池田医院	丸の内町	22-3432	原整形外科医院	上城内町	24-5578
石井産婦人科	豆田町	23-4153	坂東小児科	誠和町	22-3300
井上鶴川堂	大鶴本町	28-2202	上津江診療所	上津江町川原	54-3001
岩尾病院	淡窓2丁目	22-6161	東溪診療所	天瀬町合田	57-2500
上野公園病院	上野町	22-7723	日田中央病院	淡窓2丁目	23-3181
大分友愛病院	上野町	23-5151	日田リハビリテーション病院	上手町	23-8889
大河原病院	隈2丁目	22-3131	日野内科	天神町	23-6009
奥平医院	中津江村栃野	54-3021	福田医院	清岸寺町	22-1648
奥村日田病院	田島町	22-6166	堀田クリニック	新治町	22-2662
河津内科呼吸器科	石井町2丁目	23-8123	松浦クリニック	中央1丁目	24-4155
隈診療所	隈1丁目	22-0033	宮原レディースクリニック	玉川町	24-3584
桂林胃腸科循環器科病院	城町1丁目	22-1231	みよしクリニック	三芳小淵町	24-1515
機能整形外科医院	本町	24-7771	若宮病院	南元町	22-7171
児玉医院	三本松1丁目	24-6572	渡辺医院	大山町西大山	52-2017
五反田胃腸科外科病院	若宮町	23-8386	重松医院	朝倉市杷木	0946-62-0721
済生会日田病院	清水町	24-1100	田辺医院	〃	0946-62-0061
齊藤医院	大肥本町	28-2220	杷木クリニック	〃	0946-62-3777
佐藤内科医院	田島1丁目	22-1170	森山内科医院	〃	0946-62-0111
下飛田小児科	中央1丁目	24-1148	和田外科医院	〃	0946-62-0676
城谷病院	元町	23-6115	山鹿医院	〃	0946-62-0501
聖陵岩里病院	銭湊町	22-1600	上田内科胃腸科医院	うきは市浮羽町	0943-77-3588
聖陵花月クリニック	清水町	27-5050	国武内科医院	〃	0943-77-7788
膳所医院	本町	22-3292			

個人負担金

1,210円（予防接種を安全に接種できるかを判定する診察のみの場合は850円）

持参するもの

①住所、氏名、年齢を証明できるもの（健康保険証など）

②身体障害者手帳など
※対象者で生活保護受給者又は平成23年度市県民税非課税世帯の人は無料になります。
（生活保護受給証明書や非課税証明書が必要です）

※今年度は償還払いはありませんので、ご注意ください。

お知らせ

平成24年度イノシシ・シカ被害防止対策補助

【問合せ】森林保全課有害鳥獣対策係 ☎ 8 2 1 2

内容

①集落設置防護柵

受益者が3人以上で行う被害防止対策で、集落全体に設置する金網柵、シカネット柵等

②個人設置防護柵

個人で設置する被害防止対策で、電気柵、トタン柵、ネット柵等

受付場所 森林保全課又は各振興局

受付期限 10月11日(火)

対象 農業を営み、イノシシ・シカによる農作物被害防止対策として防護柵を設置予定の人
補助額（設置内容により上限額有り）

①集落設置防護柵 資材費の補助

②個人設置防護柵 資材費の3分の2

※防護柵を設置するだけでなく、耕作地周辺の草木の伐採を定期的に行うことが被害防止につながります。

お知らせ

平成12年から17年までの間に相続等に係る生命保険契約等に基づく年金を受給していた人へ

【問合せ】 日田税務署 ☎②2136
税務課市民税係 ☎②8396

「遺族が年金として受給する生命保険金のうち、相続税の課税対象となった部分は、所得税の課税対象にならない」とする判決により、税務上の取扱いを改正し、平成17年から平成21年分までの各年分について、所得税が納め過ぎとなっている人にその還付を行いました。

今回、平成12年から平成17年分までの各年分についても、納め過ぎとなっている所得税に相当する額を特別還付金として支給する制度が創設されました。

特別還付金の請求期限は、平成24年6月29日までとなっていますので対象になる人は期限内に税務署に特別還付金の請求手続きを行ってください。※詳細は、国税庁ホームページ又は上記にお問い合わせください。

※所得税が特別還付にならなくても、市県民税や国民健康保険税等が変更になる場合があります。

講演

ひた女性人材育成倶楽部「キアラ」公開講演会

【問合せ】企画課男女共同参画推進・統計係 ☎②8227



とき 10月7日(金)
午後7時開演
(午後6時30分開場)

ところ
パトリア日田小ホール
入場料 無料

※どなたでも参加できます。
※申込み不要。

演題・講師

「こころをかたちに」

～小笠原流礼法をもとに～

小笠原流礼法宗家 小笠原敬承齋氏

イベント

ひたひこウォーキング 「福岡と大分の県境の 自然と滴翠園を訪ねて」

【問合せ】地域振興課コミュニティ交通係 ☎②8356
観光・ツーリズム振興課ツーリズム推進係 ☎②8210

とき 9月25日(日)

- ・スタート受付 JR筑前岩屋駅
午前8時30分～11時
 - ・ゴール受付 JR大鶴駅 午後3時まで
- コース

JR筑前岩屋駅→見返り金剛野峠(県境)→西善寺のかやぶき山門→伊藤家の鶴亀の池→若八幡宮→中村の棚田→井上家滴翠園→やさい工房「沙羅」(農産物直売所)→JR大鶴駅

※所要時間は3時間程度。

※当日はJR大鶴駅で上宮太鼓の演奏と地元の人による団子汁等の販売があります。(数に限りがあります)

※参加費及び事前の申込みは不要です。

※周辺には駐車場がないため、公共交通機関等を利用してください。

※このウォーキングは、JRウォーキングとひたひこウォーキング(先着300人にプレゼントがあります)のスタンプラリー対象です。



保健・福祉

ねんきん定期便を送付

【問合せ】社会保険課国保・年金係 ☎②8271
日本年金機構日田年金事務所 ☎②6174

国民年金・厚生年金保険の加入者並びに第3号被保険者には、誕生月に「ねんきん定期便」を送付します。

定期便の内容を、必ず確認してください。

日田市役所	☎ 23-3111
天瀬振興局	☎ 57-8201
大山振興局	☎ 52-3101
前津江振興局	☎ 53-2111
中津江振興局	☎ 54-3111
上津江振興局	☎ 55-2011

今月は、
市県民税 第2期
国民健康保険税 第3期
介護保険料 第3期
 の納付月です。
 納期内の納付をお願いします。

※電子申請有り。
 申込方法に、上記の追記があった場合は、市ホームページの電子申請のページから申込みできますので、ご活用ください。

お知らせ

農地パトロールを実施

遊休農地等の実態把握と発生防止、解消対策、農地の違反転用発生防止対策として、10月から12月までの間、農業委員が農地の状況を確認します。農地への立入りの際にはご理解・ご協力をお願いします。

問 農業委員会事務局

☎ 8213 (市役所3階)

堆肥「ひたの恋恵」販売

■ 受付日 10月4日(火)

午前8時30分～午後4時

■ 申込方法

電話での申込みのみ

■ 配付方法 予約受付順に、生産に合わせて配付の連絡をしますので、引取りに来てください。

です。また、公売物件は変更することがあります。
 問 税務課納税係
 ☎ 8205 (市役所1階)

城下町遺跡現地説明会

豆田町の古賀医院跡地の発掘調査について現地説明会を開催します。

■ とき 9月23日(祝)

午前10時～

※駐車場は市営港町駐車場をご利用ください。

問 文化財保護課埋蔵文化財係 (埋蔵文化財センター内)

☎ 7171

大分県近代和風建築

総合調査を実施

大分県では、明治から昭和20年までに建てられた木造の和風建築を調査しています。

皆さんの自宅や地域を身分証を付けた調査員が訪問しますので、是非、調査にご協力をお願いします。

問 大分県教育庁文化課文化財係

☎ 0975065498

(埋蔵文化財センター内)

☎ 7171

社会生活基本調査を実施

各種行政施策のための基礎

資料を作成するために、全国から無作為に選ばれた8万4000世帯を対象にした社会生活基本調査を実施します。10月上旬から中旬に掛けて身分証を付けた統計調査員が調査対象世帯を訪問しますので、調査票の記入にご協力をお願いします。

問 社会生活基本調査コールセンター

☎ 0570081020

企画課男女共同参画推進・統計係

☎ 8227 (市役所4階)

保健・福祉

在宅重度障がい者

住宅改造の助成

住宅改造資金の助成

■ 対象 身体障害者手帳1・2級、療育手帳A級、精神障害者保健福祉手帳1級のいずれかを所持する障がい者で、世帯全員の前年所得税額の合計が14万円以下の人
 ※在宅高齢者住宅改造助成事業の対象となる人は除きます。

■ 助成額 補助基準額(60万円まで)の3分の2以内

住宅改造資金の融資

■ 対象 身体障害者手帳1・2級、療育手帳A級、精神障害者保健福祉手帳1級のいずれかを所持する障がい者
 ■ 資格 障がい者本人又は障

がい者と同居している人で返済能力のある人
 ■ 貸付額 1世帯100万円以内
 ■ 返済方法 貸付月の翌月から10年以内の元金均等払い
 ■ 申込期限(共通) 9月26日(月)
 ※障がいの内容に依りて必要と認められる箇所を対象。
 問 社会福祉課障害福祉係
 ☎ 8290 (市役所1階)

ポリオ(小児まひ) 予防ワクチン接種を

ポリオは、感染するとまひが残ったり、呼吸困難で死亡することもある恐ろしい病気です。現在、国内での自然感染はありませんが、海外旅行による感染やウイルスの国内侵入の可能性もありますので、予防接種を受け、免疫を付けておきましょう。

接種期間

10月1日(土)～31日(月)

■ 対象 生後3か月～7歳6か月までの乳幼児

※2回の接種(服用)が必要。

■ 接種費用 無料

申込方法

実施医療機関に電話で予約

■ 申込期限 10月21日(金)

■ 持参するもの
 母子健康手帳、予防票

実施医療機関

・麻生小児科 ☎ 2323
 ・下飛田小児科 ☎ 241148

・坂東小児科 ☎233000
 ・こじかこどもクリニック ☎8771
 ・奥平医院 ☎3021
 (10月6日、27日の実施)
 ※昭和50年から52年生まれの方は、十分な免疫が付いていない割合が高いため、任意での接種(有料)を受けることをお勧めします。

☎8231 (市役所1階)

9月24日～30日は

結核予防週間

日田玖珠地域では、平成21・22年にそれぞれ24人の人が新たに結核と診断され、全国や大分県内の他の地域と比べると患者の割合が高くなっています。せきやたんが2週間以上続く、体がだるい、急に体重が減るなどの症状が出た場合は、病院で検査を受けましょう。

☎3133 大分県西部保健所

ホームヘルパー2級

養成研修

■とき・ところ 10月3日(月)～12月12日(月) 原則、毎週

月・水・金曜日(夕方から) 特別養護老人ホーム日田園他

■募集数 14人(先着順)

■対象 講義、実習共に全日

程を受講できる人

■受講料 6万6700円

※テキスト代・実習費・消費税込み

■申込方法 電話で申込み

■申込先 特別養護老人ホーム

日田園 ☎3535

■申込期限 9月30日(金)

☎8264 (市役所1階)

イベント

STEPS A GOGO

■とき・ところ 10月2日(日) 正午開演(午前11時開場)

三隈川公園(中ノ島公園)

■入場料 前売り3000円、当日4000円

※市内の中学・高校生に限り、前売り1000円。

■前売り券問合せ先

古後 ☎4590

■内容 Orange Pekeo、

オーサカIIモノレール、ニ

ユースカイラクジャズオ

ーケストラ、岳滅鬼太鼓に

よる演奏

☎7515 (パトリア日

田2階)

■市民活動支援室

☎7515 (パトリア日

田2階)

募集

環境研修視察開催

■とき 10月14日(金)

午前8時～午後6時

■内容 北九州市エコタウン

センター及びエコテクノ展

などを視察

■対象 市内在住で環境に興

味があがる人

■募集数 20人(先着順)

■参加費 1000円程度(昼食代

■申込方法 電話で申込み

※電子申請有り。

■申込期間 9月20日(火)～30日(金)

☎8208 (市役所2階)

☎8208 (市役所2階)

試験

平成23年度危険物取扱者試験

■とき 11月27日(日)

午前10時試験開始

■ところ 日田林工高校

※その他の会場もあります。

■試験種類

甲種・乙種(全類)・丙種

■申込方法 下記に備付けの

願書に記入の上、提出

■申込期間

・書面申請 9月21日(水)～10月6日(木)

・電子申請 9月18日(日)～10月3日(月)

☎7515 (パトリア日

田2階)

■平成23年度第2回危険物取扱

者試験準備講習会

■とき・内容・ところ

・物理化学 10月20日(木)

・法令 10月27日(木)

※いずれも時間は午前9時30分

午後4時30分

総合体育館2階会議室

■申込方法 左記に備付けの

申込書に記入の上、直接提出

■申込期限 講習日の一週間前

☎2204 日田消防署危険物係

☎2204

■身体障がい者を対象とし

た大分県職員採用試験

■第一次試験日・会場

11月6日(日) 大分県庁舎

■試験区分・採用予定者数

・一般事務 1人

・教育事務 2人

■受験資格 身体障害者手帳

を持っていて、昭和57年4

月2日から平成6年4月1

日までに生まれた人

■申込方法 左記に備付けの

受験案内に記入の上、提出

■申込期間

9月30日(金)～10月19日(水)

※大分県人事委員会でのインタ

ーネット受付は10月12日まで。

☎0975065212 大分県人事委員会事務局

☎0975065212 社会福祉課障害福祉係

☎8290 (市役所1階)

■相談

無料

■司法書士法律相談

■とき・ところ 10月1日(土)

午前10時～午後3時(受付

順・予約不要)

パトリア日田2階市民活動

支援室

■相談員

大分県司法書士会会員

■相談内容 登記、供託、訴訟等

☎0975327579 大分県司法書士会

順・予約不要)

パトリア日田2階市民活動

支援室

■相談員

大分県司法書士会会員

■相談内容 登記、供託、訴訟等

☎0975327579 大分県司法書士会

■土地・建物の表示登記

についての相談

■とき 10月1日(土)

午前10時～午後4時

■ところ パトリア日田2階

市民活動支援室

■相談員 大分県土地家屋調

査士会会員

■相談内容 土地・建物の登

記、土地境界の調査・測量、

土地筆界に関すること

☎7278 大分県土地家屋調査士会

日田支部 ☎7278

■調停相談会

■とき 10月2日(日)

午前10時～午後3時

■ところ 中央公民館(文化

センター)

■相談員 日田調停協会会員

■相談内容 金銭貸借、交通

事故や割賦販売、土地や家

屋のトラブル、相続、離婚、

親族間のもめ事など

☎09084157064 日田調停協会事務局(橋本)

☎09084157064

15 | ひた 2011.9.15

不動産市民相談室

■とき 10月4日(火)

午後1時30分～3時30分

■ところ パトリア日田2階

市民活動支援室

■相談員 宅地建物取引主任者(宅建協会役員)

■相談内容

不動産に関わる一般相談

※事前に電話で申込みが必要です。

問 宅地建物取引業協会日田支部

☎22103

自殺予防週間に伴う法律相談

■とき・ところ 10月4日(火)

午後1時30分～5時

ウエルピア1階相談室

■募集数 7人(先着順)

※市内在住の人に限りです。

■相談員 弁護士

■相談内容 財産、金銭、離

婚等に関すること

※事前に電話で申込みが必要です。

問 社会福祉課障害福祉係

☎28290(市役所1階)

定例行政相談

■とき・ところ

10月5日(水)

午前9時～正午

天瀬公民館

■相談員 行政相談委員

■相談内容 各官公庁に対する意見・要望や悩みことなど

問 市民課3日以内窓口

☎28233(市役所1階)

弁護士相談会

■とき・ところ

10月12日(水)

午後1時～5時

市役所地下消費生活相談室

■募集数 8人(先着順)

■相談内容 多重債務を始め、消費生活に関すること

■申込開始日 9月26日(月)

問 商工労働課消費生活・労働福祉係

☎29393(市役所6階)

日曜公証遺言法律相談

■とき 10月16日(日)

午前9時～午後5時

■ところ 日田公証役場

(市役所前の交差点の角)

■相談員 日田公証役場公証人

■相談内容 遺言、相続、離婚、金銭貸借、賃貸借、会社定款、高齢者の財産管理などの法律相談(平日の電話予約が必要です)

問 日田公証役場

☎246751

5歳児発達相談会

■とき・ところ

10月26日(水) 午後1時～

人権コラム
心、豊かに



こころちゃん

人権意識と感受性

「ばさばさに乾いてゆく心を ひとのせいにはするな みずから水やりを怠っておいて 気難しくなってきたのを 友人のせいにはするな しなやかさを失ったのはどちらなのか 苛立つのを 近親のせいにはするな なにかも下手だったのはわたし 初心消えかかるとを 暮らしのせいにはするな そもそもが ひよわな志にすぎなかった 駄目なことの一切を 時代のせいにはするな わずかに光る尊厳の放棄 自分の感受性くらい 自分で守れ ばかものよ」(引用「自分の感受性くらい」～茨木のり子)

時代や社会、自分の心が変化した原因を外に求めるのではなく、外の変化や印象を感じ取り、理解する力は自分の心の中にありますと、この詩は教えてくれているような気がします。

人権意識は、差別に気付く感受性(人の痛みや喜びなどを感じ取る心)にあるといわれます。

一方で、差別意識や偏見も根深く存在し、間違った認識や判断による人権問題は数多くあります。

相手の立場や気持ちになって考え、感受性や創造力を豊かにできれば、人権を大切にする意識につながるのではないのでしょうか。

【問合せ】人権啓発センター
☎22-8017(市役所別館1階)

タウン情報

ポーランド・シレジアフィル
ハーモニ管弦楽団2012
第1回練習会

■とき 9月25日(日)

午後1時～(1時間程度)

第14回花月園秋祭り

■とき 10月1日(土)(雨天決行)

午前11時30分～午後2時

■ところ 特別養護老人ホーム花月園

■内容 模擬店、抽選会等

※車での来場は極力ご遠慮ください。

問 特別養護老人ホーム花月園(石井)

☎263500

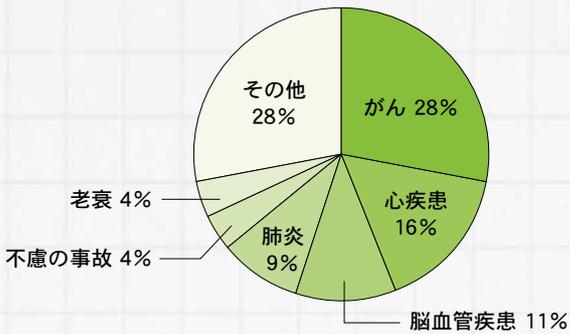
中学校の教科書が 決まりました

平成24年度から中学校で使用する教科書の採択が、全国的に行われました。日田市教育委員会でも、各教科書の調査・研究結果を基に慎重に協議を行い、市内の中学校で使用する教科書を以下のとおり決定しました。

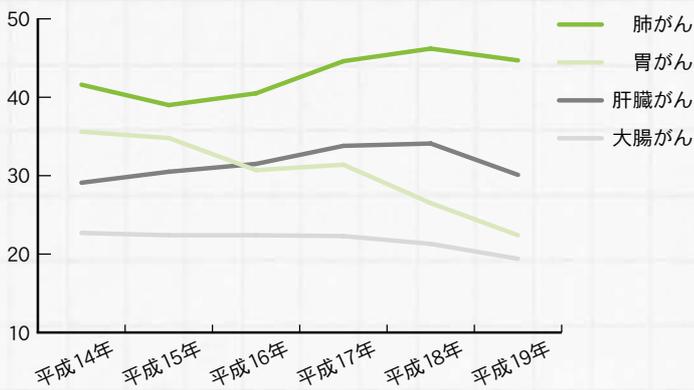
種 目	発行者	採択の主な理由
国 語	東京書籍	国語の技能が明確に示されていて、教師にとっては教えること、生徒にとっては学ぶことが分かりやすい。
書 写	東京書籍	日常生活の様々な場面での「書くこと」が取り上げられ、生徒の実生活での文字指導に生かすことができる。
社 会 (地理的分野)	教育出版	思考の広がりや深化を図るコーナーが設けられていて、生徒の地理的な見方・考え方を伸ばすことができる。
社 会 (歴史的分野)	東京書籍	1時間の授業のまとめに、生徒の思考力・判断力・表現力を育てる様々な工夫がある。
社 会 (公民的分野)	教育出版	学習した内容を深めたり広げたりする課題が設けられていて、学んだ知識を活用する力を伸ばすことができる。
地 図	帝国書院	大分県が広く表されており、日田市が地図上で見やすい位置にある。また、「三隈川」という表記がされている。
数 学	東京書籍	「間違い例」を載せるなど、生徒のつまづきへの対応・学び直しに対する工夫が見られ、基礎・基本の定着に良い。
理 科	大日本図書	探究的な学習活動において思考の過程を大切にしている、生徒の科学的な見方や考え方を伸ばすことができる。
音楽（一般）	教育芸術社	歌唱を重視した内容であり、授業や文化祭等の行事において表現力の育成に重点を置く日田市の実態に合っている。
音楽（器楽）	教育出版	生徒自らが習熟の程度に合わせて選択・学習できる教材が充実していて、生徒の主体性を育むことができる。
美 術	開隆堂出版	様々な表現技法の説明や作品制作へのアドバイスなどが豊富であるため、個別の指導に生かしやすい。
保健体育	学研教育みらい	題材の構成が生徒の多様な考え、思考の広がりを引き出せる構成となっていて、技能面の育成とバランスが良い。
技術・家庭 (技術分野)	開隆堂出版	情報モラルの内容が充実している。また、製作や栽培などの参考事例や写真が教師や生徒にとって分かりやすい。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂出版	「家族・家庭」から学び始める構成が良い。また、学習内容の定着に効果的な見開きページの工夫がある。
英 語	開隆堂出版	「聞く力」に関する扱いが充実していて、リスニング力を高める必要がある日田市の生徒の実態に合っている。

【問合せ】 学校教育課指導係 ☎ 2 2 - 8 2 2 1 （市役所別館3階）

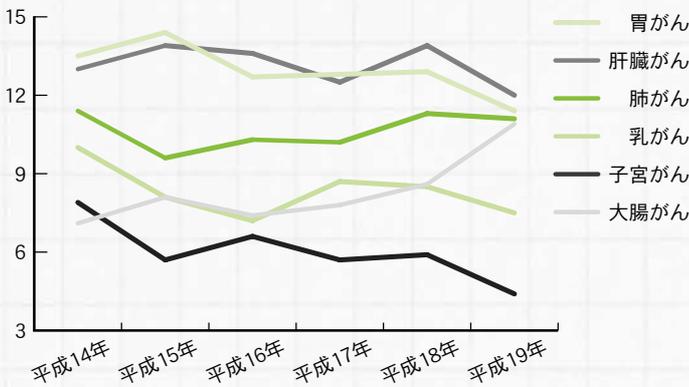
【平成21年度 日田市の主な死因別死亡数の割合】



【日田市の部位別のがん死亡率の推移(人口10万対) 男性】



【日田市の部位別のがん死亡率の推移(人口10万対) 女性】



受けていますか？

がん検診

～がんから身を守ることができるのはあなた自身です～

日本人の死因の第一位はがんです。

日本人の2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなっています。

がん検診を受けて、初期の段階で発見し適切な治療を受けましょう。あなたと大切な家族のために。

がんは身近な病気

日田市で平成21年度にがんで亡くなった人は233人で、死亡者数の全体の28%を占めています。(西部保健所調べ) 部位別に死亡率をみると、男性・女性共に、胃がんが減少傾向にあります。これは、検診の普及や治療の進歩、生活の改善等が主な理由です。増加傾向にあるのは、男性・女性共に肺がんや大腸がんです。主な理由として、高い喫煙率や食生活の欧米化、人口の高齢化が挙げられます。また、肝臓がんも男女共に上位を占めています。多くは、ウイルスの感染による慢性肝炎や肝硬変が背景にあります。

もっと受けよう、がん検診

現在、国は「がん検診受診率50%」を目標としています。日田市の受診率は20%台と目標達成には厳しい状況です。市では、多くの人ががん検診を受診できるように、地区公民館や検診センターなどでがん検診を実施しています。日頃、がん検診を受ける機会がない人は市が実施している検診を是非、受診してください。詳しい日程などは、市ホームページをご覧ください。

がんを防ぐための新12か条

- 1 たばこを吸わない
- 2 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 3 お酒をほどほどに
- 4 バランスのとれた食生活を
- 5 塩辛い食品は控えめに
- 6 野菜や果物は豊富に
- 7 適度に運動
- 8 適切な体重維持
- 9 ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10 定期的ながん検診を
- 11 身体の異常に気付いたらすぐに検診を
- 12 正しいがん情報でがんを知ることから

【出典】財団法人がん研究振興財団

テーマ 高血圧と運動

今日は、東溪診療所の後藤 浩先生です。



唐突ですが、血圧がやや高め
で心配という人には、食事療法と併
せて運動療法をお勧めします。

運動をすることにより血管の細
胞の動きが良くなり、酸素が体に
たくさん取り込まれることで血圧
を下げる効果があります。特に、少し
太り気味の人やふだん余り運動をし
ない人は効果が大きく出ます。一
般的には最高血圧で7～8mmHg、
最低血圧は5mmHg程度は下がると
言われていますが、20mmHgも下
がるという報告もあります。

では、どのような運動をどれくらい
すれば良いのでしょうか？まずは難
しく考えずに歩いてみましょう。
毎日歩くのがきつい人は1日置き
でもかまいません。できれば休ま
ずに30分以上を目安にします。最
初の頃はゆっくりと歩き、歩くこ
とに慣れていきましょう。

何回か歩いて慣れてくれば、レベ
ルを上げて少しずつ早足にしてい
きます。すると脈が速くなっている
ことに気が付きます。そこで脈拍
を数えます。30歳代であれば1分
で120～125拍程度、40歳代だ
と120拍を超えないように、50歳
代であれば110拍前後、60歳代
であれば110拍を超えないように、
70歳以降であれば100拍を超え
ない程度が歩く速度の一応の目安
です。

しかし、この目安の脈拍数がきつ
い人は無理をしないでください。き
つ過ぎると逆に血圧が上がってし
まうこともあるし、第一長続きし
ません。続けることが大事です。2
か月を目標にやってみませんか。

ちょっとした注意として、よく朝
食前に運動に出掛ける人がいます
が、歩く前はコップ1杯程度の水
分と軽いおやつを口にしてください
。起きてすぐの空腹での運動は、
いろいろな病気を引き起こす可
能性があるので注意しましょう。
(運動療法を始めるに当たり、
不整脈等の心臓の病気がないか、
一度かかりつけ医に相談して
みてください)

【問合せ】東溪診療所 ☎ 57-2500

健康掲示板10月

地域保健課健康支援係 ☎ 24 3000
大分県西部保健所 ☎ 23 3133

母子健康手帳の交付 (妊娠届出書が必要)

7日・14日・21日・28日(金) 9:00～16:00
ウェルピア1階
※各振興局でも行っています。(予約制)

4か月児健診 (母子健康手帳が必要)

13日(木) 13:00～13:30
市役所7階大会議室
対象：平成23年5月20日～6月19日生まれ

7か月児健診 (母子健康手帳が必要)

12日(水) 13:00～13:30
市役所7階大会議室
対象：平成23年3月生まれ

1歳6か月児健診 (個別に通知)

18日(火) 13:00～13:30
市役所7階大会議室
対象：平成22年3月生まれ
27日(木) 13:30～14:00
大山保健センター
対象：平成22年1月～3月生まれ

3歳児健診 (個別に通知)

19日(水) 13:00～13:30
市役所7階大会議室
対象：平成20年6月生まれ
27日(木) 13:30～14:00
大山保健センター
対象：平成20年4月～6月生まれ

すくすく相談 (母子健康手帳が必要)

5日(水) 9:30～10:30 中央児童館
20日(木) 10:00～11:30 前津江保健センター
21日(金) 10:00～11:30 天瀬児童館
21日(金) 13:30～14:30 すぎっ子保育園

成人健康相談

7日(金) 9:30～11:30 高瀬公民館
14日(金) 9:30～11:30 朝日公民館
21日(金) 9:30～11:30 大鶴公民館
※乳幼児・妊産婦健康相談も実施。
※健康手帳・母子健康手帳が必要。

エイズ抗体検査・肝炎ウイルス検査等

事前予約制で、随時受け付けています。(無料)
申込方法：電話で大分県西部保健所に申込み

※地域保健課健康支援係では、女性特有の悩みを相談する女性専用健康相談やこころの相談も受け付けています。個室の相談室で対応しますので秘密は守られます。(事前の電話予約が必要)

「水郷ひた」の清流復活に向けて

— 川の再生に向けた新たな取組 —

日田市の象徴ともいえる豊かな川。しかし、昔に比べると水量は減り、水はよどみ、透き通った美しい川からはほど遠い姿になってしまいました。これまで多くの人が昔の姿を取り戻そうと、川の再生に取り組み、現在もその活動は続いています。今回は、今までの活動内容と今後の新たな取組について紹介します。

日田の川の水が減っています。昭和48年柳又発電所が完成し、発電のためとはいえ、現在も大山川の多くの水が上流で取水され日田市の下流へと導水されているため、大山川や三隈川の水量が激減しました。かつては、日本一とうたわれていた「ひびき鮎」も、水量が少ないので餌となる藻類が剥がれにくく新鮮な藻類ができないなどの理由から、香魚独特の香りも消えてきたようです。また、昔は橋の上から川底の石が見えていた旅館街の裏の三隈川は水の流れが遅くいつもよどんだ状態です。

水郷ひた再生委員会の取組

自治会連合会や商工会議所、観光協会、漁協など約30の団体やNPOで構成される委員会が、「水郷ひたの水質向上、水量確保及び意識の高揚を図り、本来の川の在るべき姿に再生する」ことを目的として活動しています。

量増加させるといふ成果を得ることができました。また、そのとき県と九州電力㈱との覚書で、10年ごとに河川流量などの話し合いをする約束が交わされました。

水量増加運動

平成11年、30年に一度の柳又発電所の水利権更新に合わせて河川環境を改善しようと、大山町と市で住民運動として「水量増加運動」を展開し、九州電力㈱、国、県などと協議を経て大山川、三隈川の水量を一定

①川の水量増加（協議中）

九州電力㈱大山川取水堰からの川への放流量、毎秒10トンを要望協議中。現在は、夏場45トン、冬場1.8トン。

②川の水質改善

・赤石川に建設中の大山ダムに清流



バイパス設置（実現済み）

・高瀬川ダムの清流バイパス設置

・松原・下笠ダム湖の水質改善

③市民による省エネや環境対策の啓発、推進

合成洗剤を使うことで生じる河川への影響を考える洗濯キャラバンの他、市内の様々なイベントに参加し、川の大切さを伝える活動を続けています。

新たな取組、社会実験

現在、覚書に基づき九州電力㈱や国などの関係機関と水量増加の協議を重ねている中、社会実験としてフラッシュ放流試験を行うことになりました。フラッシュ放流とは、人工的に小規模な出水をさせて河川の洗浄と生態系の維持を図るために行う

放流のことで、アユや底生生物などの生態系、流域環境への影響などを科学的に調査することを目的としています。

今後、社会実験として次の二つの試験を計画しています。

・フラッシュ放流試験

アユを始めとする豊かな生態系を持つ川にするため、必要な「適度なかく乱」を人工的に起こし、どのくらいの流量が適正であるかを見付けていく試験です。（今年度実施）

・増量やフラッシュ放流を組み合わせた試験

もともと大山川に流れていた水量を流したり、フラッシュ放流の最適間隔などを調べる試験です。（今年度の実験を踏まえ、関係機関と継続的に協議し決定した後、来年度以降に実施予定）

「水郷ひた」を未来へ残すために

市町村合併により新日田市が誕生した今、新しい「水郷ひた」を構築するため、荒廃した水源地の森林を回復し豊かで清らかな川の再生を図り、より良い姿で次世代に引き継ぐことが私たちの責務です。より豊かできれいな川の復活を目指して、この社会実験を市民の皆さんと一緒に取り組んでいきましょう。



考えてみよう、環境のこと

人間が生活するために必要な要素

人間が生活していくためには、酸素（空気）・水・食物が必要です。これら命の必須要素は、主に海・山・川などの自然から育まれるものですが、人間活動の影響を受けて形成・維持される里地・里山と呼ばれる農地や二次林などからも生み出されています。そこには、多様な種がその生存のために適応・依存しています。

相互依存により成り立っている生態系

植物は、光エネルギーを使って水と空気中の二酸化炭素から炭水化物を合成し、水を分解する過程で生じた酸素を大気中に供給しています。

また、海洋・湖沼・陸地などから蒸発した水蒸気が大気中に含まれて雲になり、雨や雪になって陸地に降り注ぎます。山々に降り注がれた水は地下水となり、広大な河川を生成します。

このように、自然から生み出される恵みのおかげで、地球上では人間を始めとする様々な生物が生息できるようになりました。そして、その生物同士が相互に適応・依存することにより、「命の必須要素」が成り立っています。

自然に対する感謝の気持ち

これまで人間は、山に木を植えてそれを材料とし、生活に必要なモノを作り暮らしてきました。また、川の水を引いて田や畑を耕し、米や野菜を作りました。

これは、おそらく何千年にもわたって人間が続けてきた自然との営みです。私たちの祖先は、自分たちが他の生き物や自然によって生かされていることを深く理解していたからこそ、自然に対する感謝の気持ちと畏敬の心を忘れなかったのだと考えます。

私たちの暮らしと自然との関わり

経済活動が優先される現代社会で、里地・里山などから多くのお金を生み出すことは期待できないかもしれません。

しかし、自然からいろいろなモノを作り出し、自然と向き合う暮らしにはお金に換算することのできない価値があるのではないのでしょうか。

私たちは、人間の原点に立ち返り、自然との関わり方や生き物の価値について、もう一度深く考えるべき岐路に立たされているのかもしれない。

【問合せ】水郷ひたづくり推進課企画推進係 ☎ 22-8357（市役所2階）



フラッシュ放流試験

■実施日

(午前9時放流開始 午後2時30分～4時頃放流終了)

- 第1回 9月26日(月) 第2回 9月29日(木)
- 第3回 10月3日(月) 第4回 10月6日(木)
- 予備日 10月11日(火) 第5回 平成24年2月中旬頃

■放流開始場所 九州電力(株)大山川取水堰

※終了時間は実施日によって異なります。

※当日の天候により中止する場合があります。

※雨が降っていないなくても、フラッシュ放流試験日は水位が高くなり危険ですので、河川に入らないようにしましょう。

調査項目	目的
アユ	アユの成育状態やアユが食べている餌(藻類)の状況などを調査します
付着藻類	どのくらいの流量で藻類が剥がれ落ちるか、藻類の種類などを調査します
河川水質	フラッシュ放流前後の水質の状態を調査します
流量・流速等	流量・水位・流速などのデータを取ります
河川景観	各流量の河川景観を、写真撮影などで観察します。また、水音の変化や川の景色などについて市民の皆さんにアンケートを行います

【問合せ】水郷ひたづくり推進課水環境係 ☎ 22-8357（市役所2階）



水の豊かな中津江での暮らしを楽しんでいます。

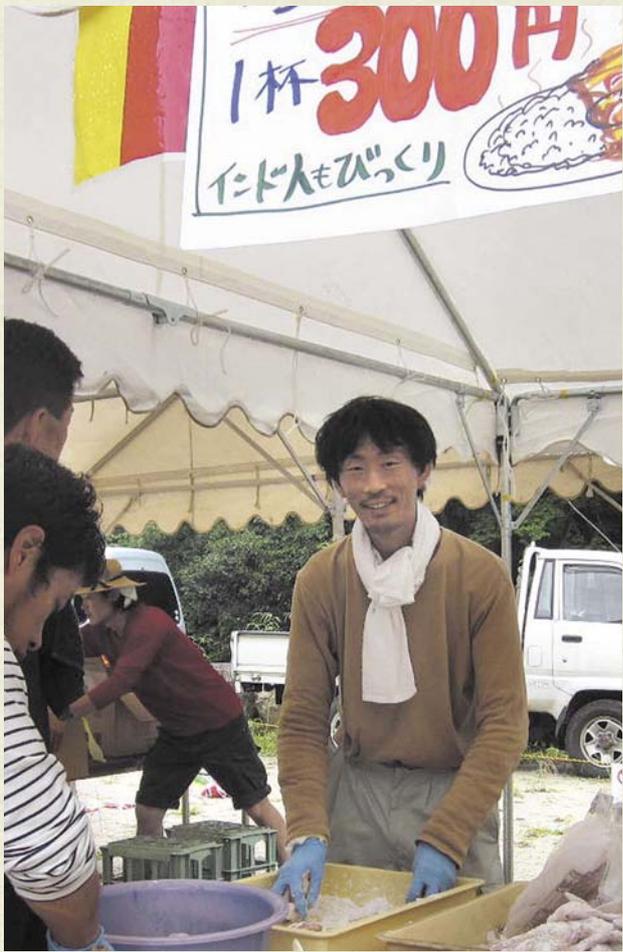
中津江は、その名前に「さんずい」が2つ入っているとおり、水の豊かなところです。村の真ん中を川が流れ、湧き水もあちらこちらから出ています。雨が降ると、すぐ近くの山にも霧がかかり、道路まで立ち込めることも。湿気が多いという気候は、椎茸の栽培には欠かせない条件だと思えますが、家の中ではかび対策に追われることとなります。

私の住んでいる建物は、取り分け湿気がたまりやすいらしく、洋服や床、窓、壁、辺り一面にどんどんかびが生えてしまうので、梅雨の間はかびとの戦いに明け暮れていました。住まいが少し落ち着いたので、依頼され

た絵を仕上げたり、鯛生金山の売店の値札をデザインしたりと、少しずつできることから始めています。

鯛生金山では、坑道を使って美術展をやるという話があり、どのような形になるか分かりませんが、実行委員(?)として仕組み作りから頭をひねっています。来年3月までの任期中には実現させたいです。

8月14日には、中津江ふるさと夏まつりがありました。開会式が始まると同時にどしゃ降りになりどうなることかと思いましたが、鶏レースやラムネ・ビールの早飲みなど、雨二毛負ケズ盛り上がりました。露店のおじさんが、「来年も雨でも来ます」と力強く言ってくれたのが印象的でした。



坂 俊廣 (ばん としひろ)

緑のふるさと協力隊は、農林業の手伝いや地域活動に興味を持つ都市部の若者を、市町村に1年間派遣する事業。坂さんは、日田市中津江村の二代目隊員。「子供たちに絵も教えてみたい」と話す美術大学卒の32歳。



私たちは、地域の「絆」を大切にしています

まちのヒーロー！消防団 ③〇 天瀬方面団第9分団

私たちが天瀬方面団第9分団は、丸山小学校区を管轄しています。現在、22人の団員で防火活動や災害時の活動といった地域の安全と安心を守る活動を行っています。

私たちの地域でも少子高齢化による人口減少は進んでおり、ここ数年、団員も定員に達していません。

しかし、OBの皆さんが過去の大会で優秀な成績を残した伝統的な操法を始め、規律ある行動は今も健在です。

これからも消防団員であることを誇りにし、地域に密着した消防団活動を通して、元気のある住み良い地域を目指して活動を続けていきます。

